

1. 件名：「トランスニュークリア株式会社による使用済燃料貯蔵施設に係る特定容器等の設計の型式証明申請に関するヒアリング（18）」

2. 日時：令和3年3月5日（金）10時00分～10時45分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部 核燃料施設審査部門

石井企画調査官、上石安全審査官、尾崎安全審査専門職

技術基盤グループ システム安全研究部門

小澤システム安全政策研究官、橋倉技術研究調査官

技術基盤グループ 核燃料廃棄物研究部門

福田技術研究調査官

トランスニュークリア株式会社

最高技術責任者 他4名

株式会社神戸製鋼所

技術部 キャスク技術室 室長 他3名

5. 要旨：

（1）トランスニュークリア株式会社（以下、「申請者」という。）より、前回審査会合（令和2年12月24日）での指摘事項への対応方針について、前回ヒアリングでのコメントも踏まえ、配付資料に基づき説明があった。

（2）原子力規制庁より、当該方針に基づき対応した結果について、次回審査会合で適切に説明するよう求めた。

（3）申請者より、当該方針に従い試験等を実施し、試験結果がまとまり次第、順次説明していく旨の発言があった。

6. その他：

資料1 TK-26型キャスク型式証明 ほう素添加アルミニウム合金の説明方針について

以上